

グローバルA Iファンド  
 グローバルA Iファンド (為替ヘッジあり)  
 グローバルA Iファンド (為替ヘッジあり予想分配金提示型)

基準価額の下落について

平素より「グローバルA Iファンドシリーズ\*」(以下、当シリーズ)をご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。

2022年1月31日現在で、各ファンドの税引前分配金再投資基準価額は2021年12月末(1ヵ月前)比15%超、2021年10月末(3ヵ月前)比20%超の下落となっていますので、当シリーズの実質的な運用を担当するアリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLC(以下、アリアンツGI)からの情報を基に、ご報告致します。

\*「グローバルA Iファンドシリーズ」とは、同じマザーファンドに投資を行う「グローバルA Iファンド」、「グローバルA Iファンド(為替ヘッジあり)」、「グローバルA Iファンド(為替ヘッジあり予想分配金提示型)」の3ファンドの総称として、ここでは用いています。

株式市場(AI関連銘柄、米ドルベース)、為替市場(米ドル/円)の動向について

株式市場について

- 2021年10月以降、経済や労働市場の回復の強さやインフレ懸念により、米国の金融政策に対して次第にタカ派的な見方が広がり、AI関連銘柄の株価は下落傾向となりました。
- 2022年に入り、原油価格が一段高となったことなどを背景に米国の金融政策が想定以上に早く利上げを進めるとの見方に加え、オミクロン型の感染拡大による経済への影響が懸念され、AI関連銘柄の株価は米国株式市場と比較して大きく下落しました。

為替市場について\*\*

- 米国の利上げ前倒し観測が強まるにつれ、米ドルは円に対して上昇傾向となりました。

\*\* 為替変動による基準価額への影響は各ファンド毎に異なります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

株式市場の推移(米ドルベース)



為替市場の推移(米ドル/円)



(注1) 当シリーズは、マザーファンド(グローバルAIエクイティ・マザーファンド)の基準価額を当日の為替レートをを用いて米ドルベースに換算しています。また、株価は前日の市場終値ベースです(S&P500種指数も同じ)。マザーファンドには信託報酬はかかりません。騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

(注2) S&P500種指数(米ドルベース)は配当込み。当シリーズのベンチマークではありません。騰落率は2022年1月31日現在です。

(出所) Bloomberg、アリアンツGIのデータを基に委託会社作成

※上記は過去の実績であり、当シリーズの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンド購入時には、購入時手数料がかかる場合があります。また、換金時にも費用・税金などがかかる場合があります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 今後の見通しと運用方針について

- 足元では特に**高成長企業の株価が大きく下落**しましたが、これらの企業の**バリュエーションは割高感が薄れつつあります**。グローバルAI戦略全体のバリュエーションでみた場合でも、1月18日時点の当ファンド（マザーファンド）の保有銘柄における**1年先予想PERは平均26.1倍と、運用開始来の平均31.3倍\*を下回る水準**です。 \*2021年12月末までの平均
- 最近の投資行動としては、今後の株価上昇のきっかけとなる話題性が低下した高成長銘柄を売却し、収益化見通しの確信度の高い銘柄の組入比率を高めています。**成長、バリュエーション、クオリティのバランスを考慮したポートフォリオの維持に努め、引き続き企業の技術革新を重視する銘柄選別を継続**します。
- 経済状況は概ね良好であり、記録的な求人数、個人の良好なバランスシート、少ない企業在庫等を背景に、引き続き堅調に推移すると予想します。また、**時間の経過とともにサプライチェーンの制約は緩和され、インフレ圧力が低下するとみられることから、米国の金融政策に対する過度な市場の反応はやがて落ち着くと想定**しています。
- 今後も**デジタル化や生産性向上技術へのニーズが高まると**予想されるなか、特に**AIを中心として技術革新を起こす企業が好業績を上げる**とみています。良好な業績、割高感が薄れつつあるバリュエーションを背景に、当戦略のパフォーマンスは回復が期待されます。

## 基準価額と純資産総額の推移

### グローバルAIファンド

(2016年9月9日（設定日）～2022年1月31日)

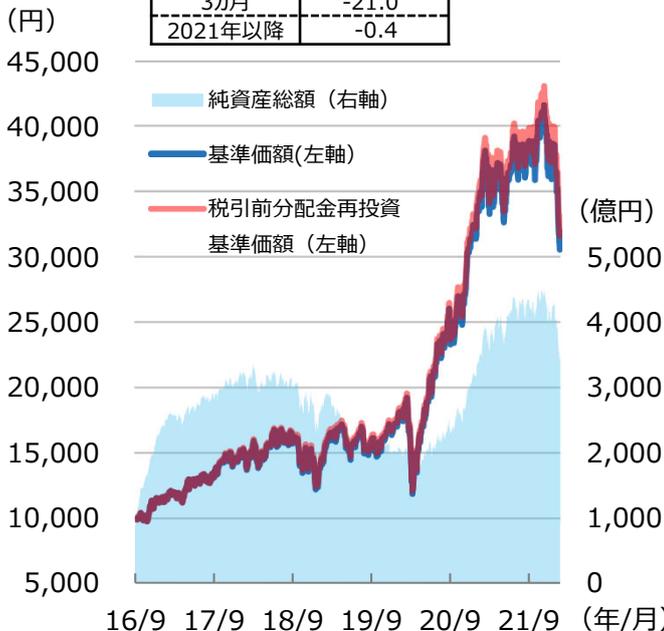
2022年1月31日現在

基準価額  
31,335円

税引前分配金再投資  
基準価額 32,422円

騰落率 (%)

1か月	-17.7
3か月	-21.0
2021年以降	-0.4



(注1) 基準価額、税引前分配金再投資基準価額は、1万口当たり、信託報酬控除後です。

(注2) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものと仮定して計算しており、実際の基準価額とは異なります。

(注3) 騰落率は税引前分配金再投資基準価額を基に算出したものであり、実際の投資家利回りとは異なります。

※ 上記は過去の実績、当資料作成時点の見通しおよび運用方針であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。今後、予告なく変更する場合があります。

※ ファンド購入時には、購入時手数料がかかる場合があります。また、換金時にも費用・税金などがかかる場合があります。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

### グローバルAIファンド（為替ヘッジあり）

(2017年2月10日（設定日）～2022年1月31日)

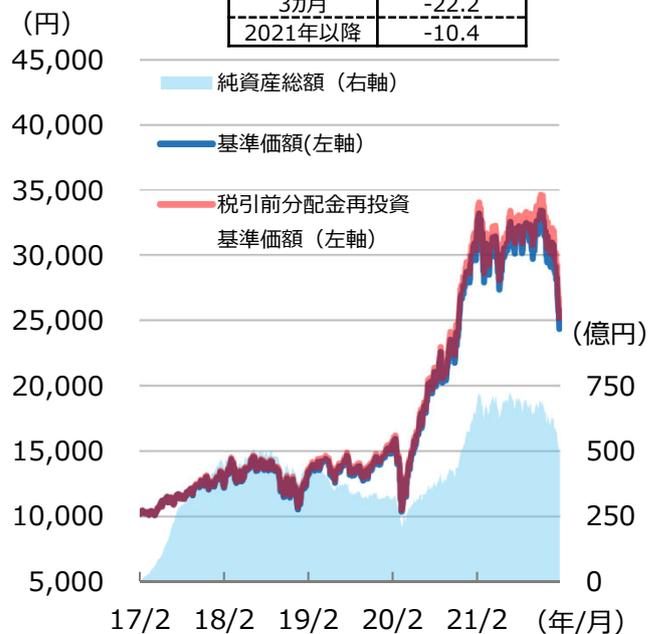
2022年1月31日現在

基準価額  
24,968円

税引前分配金再投資  
基準価額 25,853円

騰落率 (%)

1か月	-18.1
3か月	-22.2
2021年以降	-10.4



## 基準価額と純資産総額の推移

### グローバルA Iファンド（為替ヘッジあり予想分配金提示型） （2019年10月7日（設定日）～2022年1月31日）

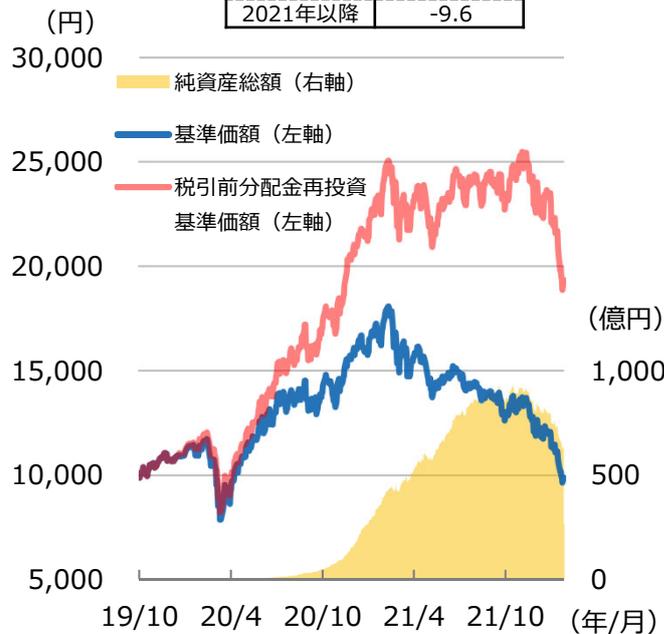
2022年1月31日現在

基準価額  
9,897円

税引前分配金再投資  
基準価額 19,348円

騰落率（%）

1か月	-17.0
3か月	-21.1
2021年以降	-9.6



（注1）基準価額、税引前分配金再投資基準価額は、1万口当たり、信託報酬控除後です。

（注2）税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものと仮定して計算しており、実際の基準価額とは異なります。

（注3）騰落率は税引前分配金再投資基準価額を基に算出したものであり、実際の投資家利回りと異なります。

※ 上記は過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

※ ファンド購入時には、購入時手数料がかかる場合があります。また、換金時にも費用・税金などがかかる場合があります。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

#### 【重要な注意事項】

- 当資料は、受益者の方への情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。

作成基準日：2022年1月31日

■ 投資信託説明書（交付目論見書）のご請求・お申込み

■ 資料の作成、設定・運用



東海東京証券株式会社  
金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第140号  
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会



三井住友DSアセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会